

令和5年度女性のチャレンジ賞表彰

様々な活動にチャレンジしている女性、団体・グループをご推薦ください！

男女共同参画社会の実現のためには、誰もが自らの意欲と能力によって自分の未来を切り開いていくこと、夢や志を実現することが可能であると信じられるような、柔軟で活力ある社会にしていけることが大切です。

そこで内閣府では、起業やNPO、地域活動などにより様々な分野で活躍している身近な女性のモデルを示すことによって、女性が活躍する機運を高めていくため、「女性のチャレンジ賞」を実施しています。

〔表彰の種類・対象〕

（1）女性のチャレンジ賞（4件程度）

起業やNPOなど様々な活動を通じて社会課題の解決を目指すチャレンジ、新たな分野に活躍の場を広げるチャレンジなど、身近なモデルになるとと思われる女性個人、女性団体・グループ

（2）女性のチャレンジ支援賞（2件程度）

（1）にあるような女性のチャレンジについて積極的な支援を行い、男女共同参画社会の形成の促進に寄与したと認められる個人、団体・グループ（男性による支援を含む）

（3）女性のチャレンジ賞特別部門賞（2件程度）

上記（1）（2）に該当する者のうち、当該年度の特別部門賞テーマに該当する者

令和5年度のテーマ「国際的なチャレンジ」

令和5年度はG7サミットの関係閣僚会議として、我が国で初めて男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が栃木県日光市で開催され、男女共同参画、女性活躍に対する関心・注目が国内のみならず国外からも高まる年である。

そこで、国という枠組みを超えて国際社会を舞台にチャレンジを行う女性や、男女共同参画、女性活躍推進に関する国際的な取組に貢献する女性、またそういった女性を支援する団体を表彰することで、国際社会において女性が活躍する機運を高めることを目指す。

〔募集締切〕 令和5年3月3日(金)必着

〔応募方法〕 男女共同参画局ホームページの女性のチャレンジ賞募集ページから、推薦調書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、電子メールにてご提出ください。

✉ g-women.challenge.c9y@cao.go.jp
(<@>を@に変更して送信してください。)

〔お問合せ〕 内閣府男女共同参画局総務課 女性のチャレンジ賞担当

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1

電話：03-5253-2111（代表）

HP：右のQRコードからアクセスできます。



〔ご参考：令和4年度女性のチャレンジ賞受賞者、受賞団体一覧〕

月刊広報誌「共同参画」8月号より抜粋




〈女性のチャレンジ賞〉 受賞者5名、受賞団体2件

50音順、敬称略

	株式会社アイ・ドゥー 代表取締役 後藤さとみ 推薦者：法務省	毎年多くの刑務所出所者を受け入れ、適正を踏まえた人材派遣を実施。職場定着に向け親身に寄り添い続ける姿勢が高く評価され、8,000人以上の求職者の雇用を創出。収益の一部を更生保護事業に寄附。
	株式会社137 代表取締役社長 黒田千佳 推薦者：株式会社日本政策投資銀行	災害時などネット利用が困難な状況でも必要な情報を電話で受け取れる一斉情報伝達サービス「5co Voice」や、教育現場の課題解決へ学校連絡・情報共有サービス「COCO」を立ち上げ、全国の自治体へ導入。
	奥村 仙示 同志社女子大学 准教授 推薦者：徳島大学	低カロリー密度のデンシエット(Densiet)弁当を研究・開発・販売。累計200万個、12億円を売り上げた。さらに、高齢者が効率良く栄養が摂取できる高カロリー密度の研究も実施。
	佐伯 和可子 一般社団法人若葉会 代表理事 推薦者：大分県	学習支援の他運動会・文化祭等を実施するフリースクールを設立。その後、学童保育、自立支援寮、個別療育塾等の部門を設け様々なニーズに対応。また県内初のグローバルスクールを開校。
	杉山 真智子 認定特定非営利活動法人四つ葉のクローバー 理事長 推薦者：滋賀県	児童養護施設出身の子どもたちの自立援助ホーム（シェアハウス）を運営。地域との交流の機会創出のため学習支援や無料夕食会等のイベントを実施。また児童福祉分野への理解促進のための講演を多数実施。
	星子 桜文 株式会社スター・フローレス 代表取締役社長 推薦者：熊本県	廃食用油を高純度バイオディーゼル燃料に精製する会社を設立。低炭素社会の実現とエネルギーの地産地消に取り組む。環境負荷軽減の観点からナノファイバーに着目し、利用を促進するコンサル会社を起業。
	山田 ロサリオ 特定非営利活動法人日本ポリビア人協会 理事長 推薦者：三重県	世界初のスペイン語で学べる日本語通信講座を開設。新型コロナ対策では県と連携し、インターネットラジオを開講してスペイン語で在日外国人に向け発信。地域と在日外国人との架け橋的存在として活躍。




〈女性のチャレンジ支援賞〉 受賞者2名、受賞団体1件

50音順、敬称略

	一般社団法人男女共同参画学協会連絡会 委員長・代表理事 原田 慶恵 推薦者：内閣府	18年間に渡り実施した2万人規模の定期的な実態調査により、日本の理工系女性研究者が置かれている厳しい研究環境の実態を統計データ化。内閣府および文部科学省へ課題の提言・要望化を実施。
	束村 博子 国立大学法人東海国立大学機構 機構長補佐、 名古屋大学副総長、名古屋大学大学院生命農学研究所教授 推薦者：名古屋大学	日本繁殖生物学会理事長等を務める傍ら、学術分野における女性の見える化を一貫して訴え続ける。男女共同参画推進セミナーなど全国で150回を超える講演を実施し、女性活躍推進の意識改革に貢献。
	中谷 敬子 大阪公立大学工業高等専門学校女性ライフ・ キャリア支援センター 副センター長(教授) 推薦者：大阪府	研究活動と子育ての経験から、産学官連携で自分らしく生きていくための意識・スキル向上の支援を行う。全国で女性研究者・技術者支援、女子中高生の理系進路選択支援のための研修を実施。

〈女性のチャレンジ賞特別部門賞「デジタル社会に向けて」〉 受賞者2名、受賞団体1件

50音順、敬称略

	KADO (塩尻市振興公社) 担当理事 太田 幸一 推薦者：長野県	子育て、介護、障がい等、就労に時間的な制約のある人が、自営型テレワーカーとして活躍する公設クラウドソーシング事業として展開。企業や自治体のデジタル関連業務を担い、5年間で受注規模を約20倍に拡大。
	小村 佳子 株式会社peekaboo 代表取締役 推薦者：経済産業省	保育料無料の保育園隣接型オフィスを設置し、子育て女性が働きやすい環境モデルを創設。Webライティング、メディア運営等を実施し、デジタル技能を身につけた子育て女性のキャリアアップや転職を実現している。
	田中 美華 株式会社リモートストーリーズ 代表取締役 推薦者：青森県	リモートによる秘書代行業務やオンラインツールの活用支援など、新たな働き方に対するサービスを提供。就労を希望する子育て世代の母親を対象にデジタル活用術のオンライン大学を実施。